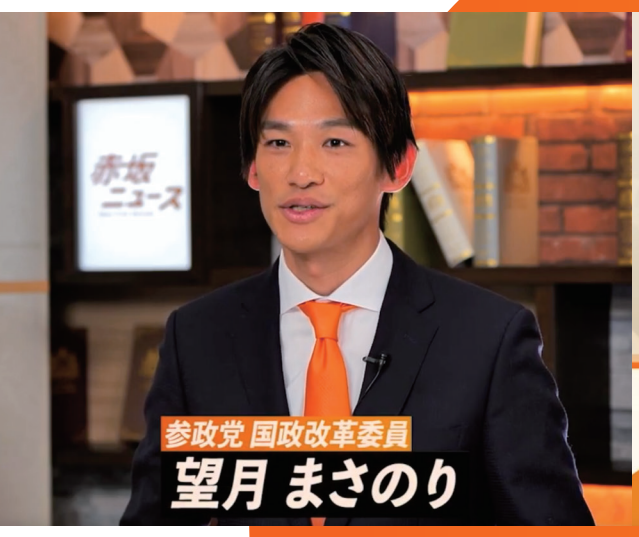
参政党 SANSEITO

DIYタイムズ

vol. 10
2024/02/26

～みんなで政党を作ろう～

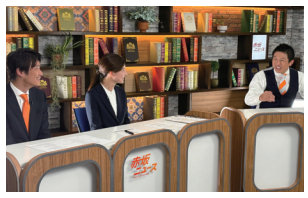
知ることは日本を守ること。



2020年に始まったCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）によるパンデミック、2020年アメリカ大統領選挙、ワクチンの問題、ロシア・ウクライナ戦争、中東のイスラエル・ハマス戦争など、日本では一方向からの視点で報道されることが多いです。
ヨーロッパで起こっている農民一揆や、グローバリズムに反対する大規模なデモ、そしてアメリカ社会が崩壊しかねない不法移民。
日本のマスコミではほぼ報道されないため、ほとんどの日本人は知ることすらできない状態です。情報をコントロールされると国民は世界で起きている事実を知ることが出来ずに間違った判断をしてしまいます。知ることは国民の権利であり、国を守ること。
参政党は2024年、国政改革委員が世界の情報に詳しい識者を招いて「赤坂ニュース」という参政党ならではの情報発信を始めます。
国民が学び、多角的な情報を得ることで、国民一人一人が自分で考え判断できる、自立した日本にしていきましょう！

ご視聴はこちらから

参政党は新たな発信を始めます。



参政党の新たなYOUTUBE＆ニコニコ動画コンテンツ

赤坂ニュース
News From Akasaka

月曜日から土曜日まで週6日、東京赤坂より発信していきます！

エドワークス、新たなステージ 社会課題の解決へ！

2022年11月に設立した株式会社エドワークスは、志を共にする仲間とビジネスができる場として「現代版ビジネス寺子屋」と称したオンラインサロンを運営。党員の政治活動とビジネス活動をつなぐ事業展開の創造を目的に運営してきました。
これまでは設立時にお伝えしてきた通り、党員のみの登録かつ無料でのサービス解放を行ってきましたが今後、本気で政治活動とビジネスの構築を考える方へのサービスを展開すべく、運営方法を一新して「社会課題の解決」に向け取り組んでまいります。新しい株式会社エドワークスにご期待ください。

第5期DIYスクール開講！

国民主導で日本を良くしていくためにはまず、私たちが日本の現状を正しく理解する必要があります。今回も各専門ジャンルにおいて第一線で取材を続けるプロフェッショナルの22名を講師としてお招きします。一人の先生、一つの情報源から盲目的に学ぶのではなく、様々なスタンスの先生から並行して学ぶことで、多角的な視点を身につけ、より最適な解決策を見つけていきます。国民の力で日本を変えるチームを一緒につくりましょう。

スクールの詳細はこちら

ホームページで参政党をチェック！
https://www.sanseito.jp/

参政党とは　メンバー一覧　党員募集中

参政党チャンネル YouTube

投票したい政党がないから、
自分たちでゼロからつくる。

参政党 SANSEITO DIYタイムズ vol.10
～みんなで政党を作ろう～

2024/02/26
発行元：参政党事務局
〒107-0052 東京都港区赤坂3-4-3 赤坂マカベビル5F
お問い合わせ・ご連絡／info@sanseito.jp

参政党 参議院議員 神谷宗幣は
超党派のWCH議員連盟の事務総長
としてもこの問題を周知しています。

この条約と憲法改正の危険性を あなたは知っていますか？

国民が知らない間に、
勝手に進められています!!

パンデミック条約 国際保健規則（IHR）改正

今年5月に開催されるWHO（世界保健機関）総会に向けて、**パンデミック条約**の締結と**国際保健規則（IHR）の改正**に関する交渉が行われています。これらは、パンデミック対策としてワクチン接種体制の構築や、WHOの権限強化を目的にしており、昨年2月の**IHR改正案**には、**WHOの勧告に加盟国は従わなければならない**という内容が含まれています。例えば、ロックダウンやワクチンパスポートが強要されたり、**国家主権の一部や、国民の権利や自由が奪われる**恐れがあります。WHOは特定の国やワクチンを推進する団体から多額の出資を受けており、中立でない判断を恣意的に行うのではないかという危惧もあります。世界各国では反対の意見表明や論争が巻き起こっていますが、**日本ではこうした動きがほとんど報道されず、国民に知らされていません。**とても大事な内容にもかかわらず、多くの国民が**気づかないところで交渉が進められています。**

参政党は、国民の人権や権利・自由が奪われないように、しっかりとチェックしていこうと様々な活動を行っています。

詳しくは動画で！

緊急事態条項

与党の憲法改正案に含まれる**緊急事態条項**は、大規模な自然災害やパンデミック（感染症のまん延）が生じた場合、**緊急事態**と認定することによって、**政府が法律と同じ効力をもつ政令を制定することができ、**国会の承認のもと、**選挙をせずに国会議員の任期延長を可能にする**ものです。参政党は、コロナ禍で行われた令和4年の参院選で、国民に向けて積極的に情報発信し、議席を獲得しました。しかし、この緊急事態条項ができれば、パンデミックの期間は国会も選挙も中止し、政府だけが法律をつくれるようになるのです。民主主義の場が失われ、国民の権利や自由が奪われかねません。**WHOがパンデミックと宣言することで、国内の緊急事態を人為的に起こされる可能性があります。**そして、何がパンデミックなのか？という定義さえもまだ決まっていないのです。WHOのパンデミック条約の動きもふまえ、**緊急事態条項は慎重に考えるべき**ではないでしょうか。

自分たちの国の憲法は、自分たちで考える。

詳しくは動画で

参政党は「創憲」を行っています。

参政党は、憲法を自分たちで一からつくる「創憲」を行っています。今の日本国憲法は、**78年前、連合国軍の占領期間中に、外国の指示や草案に基づいて作られており、日本人の自由な意思や歴史観によるものではありません。**本来、憲法は、日本をどのような国にしたいか、どんなしくみが必要か、**国の理想やあり方を、自分の国の歴史や文化に基づいて考えてゆくもの**です。戦後、こうした教育がなされず、憲法は専門家が解釈するものとされ、国民が憲法を通して自分たちで国の未来を考える機会が失われてきました。しかし、**明治時代に「五日市憲法」等の民間憲法草案**が各地で作られたように、**一般の国民が憲法をつくることは可能です。**現在、全国の各地域で憲法を一からつくる「創憲」の国民運動を、まず参政党から始めています。

※参政党は、国民一人一人が 自国の憲法を考えてみる創憲キャラバンを全国で開催しています。

子供や孫に残せる日本を。

地方選挙への候補者も公募中！

献金のお願い

衆議院選挙では一人当たり300万円の「供託金」を事前に国に納めなければなりません。100名の立候補者数だと供託金だけで3億円もの大金が必要となり、活動費を含むと倍以上の費用が必要となります。特定の支援団体も資金源もない参政党は一人一人の支えが頼りです。ぜひお力をお貸しください。

◎お申込み方法などの詳細は、参政党HPの寄付ページをご覧ください▶

2つの方法で献金いただけます。 1 銀行振込 2 クレジット決済

今、日本人が大切にしてきた価値観や自然、助け合いの暮らしが確実に壊され、人々の心からは希望すら奪われていっている。その原因と次の世代に何を残すのかをみんなで考え、勇気を持って行動にうつす。それが、政治という未来を作る仕事だ。政府や政治家だけに任せていてももはや日本はどうにもならない。本当は誰もが分かっているはずだ。他人任せをやめて、自分たちの手で日本人のための日本を取り戻そう。次世代に希望あふれる日本を繋いでいくために。

＼国民が政治に参加する／

参政党 SANSEITO

◎参政党はHP/SNSでさまざまな情報を発信しています。